

大会名	第72回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会				チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	延長	合計
期日	H30.6.2	会場	栃木県体育館		取手第二	18	20	23	12		73
審判	(主) 山崎 敬次郎	(副) 赤羽 沙耶; 福田 健一	C 6		川口北	18	13	11	29		71

### 茨城県立取手第二高等学校(茨城)

コーチ 佐藤 豊文      A・コーチ 山口 淳一      マネジャー

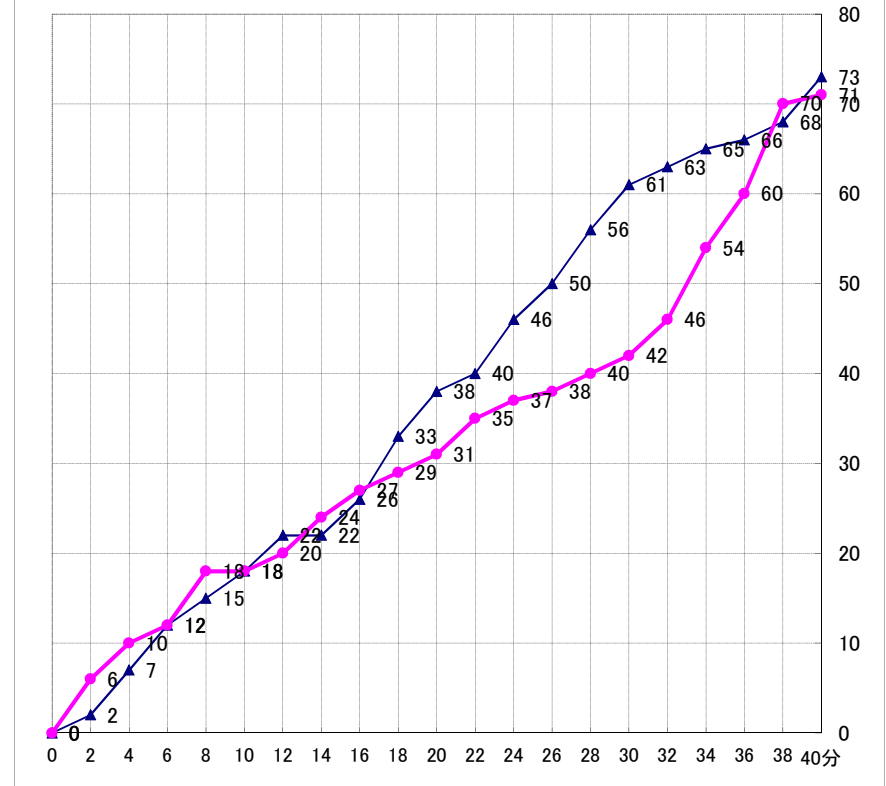
選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
田中 辰弥	4	5	1	4	1	4	0	0	0	0	1	1
山田 康祐	5											
中川 祥一郎	6	30	5	20	4	9	7	7	3	0	9	9
宇留嶋 晴哉	7											
坪田 麗	8	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
古沢 斗真	9	8	0	0	2	4	4	8	3	5	5	10
宮内 郁人	10	14	0	2	6	11	2	2	2	0	0	0
佐野 豊	11	13	3	6	2	3	0	0	4	0	4	4
小林 遼	12	3	0	0	1	6	1	3	2	3	3	6
鈴木 勇衣	13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
瀧野 敦	14											
田村 佑人	15											
野島 海	16											
石黒 亮平	17											
齊藤 巳由宇	18											
チーム合計		73	9	32	16	37	14	20	14	12	26	38
成功率			28.1%		43.2%		70.0%					

### 埼玉県立川口北高等学校(埼玉)

コーチ 高橋 努      A・コーチ 稲見 誠      マネジャー 長谷川 洸輝

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
濱田 司	4	26	4	4	7	16	0	0	2	0	2	2
和氣 宗汰	5	4	0	0	2	4	0	1	0	2	2	4
松尾 侑樹	6	15	1	2	5	9	2	3	3	0	3	3
山野井 柁	7											
西村 佳博	8	6	0	0	3	7	0	0	1	0	3	3
笠井 俊希	9	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1
田嶋 永	10											
長井 圭輔	11	12	0	0	5	10	2	3	5	1	4	5
古田 健馬	12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
林 由悟	13	8	0	1	4	11	0	0	3	2	7	9
新内 陸斗	14	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1
土屋 慎一郎	15											
慈性 舜	16											
林 洋輝	17											
穴澤 太晟	18											
チーム合計		71	5	7	26	60	4	7	17	8	22	30
成功率			71.4%		43.3%		57.1%					

## 得点経過



## 戦評

1Q、取手第二はマンツーマン、川口北は3-2ゾーンでスタート。開始直後に川口北#4濱田、#8西村が続けて得点してリードするが、取手第二も#6中川の得点で簡単に離されずに試合が進む。さらに、開始5分には取手第二が#11佐野の3Pで同点に追いつき、その後も川口北#8西村、#4濱田が得点すると取手第二は#6中川の3P、#17石黒のカウントで返し、一進一退の攻防が続く18-18の同点のまま1Q終了。

2Q開始後も互いに譲らない展開が続く、取手第二#6中川が得点するとすぐに川口北#11長井、#4濱田が取り返す。開始5分、川口北#6松尾がカウントを決めて均衡を破りわずかにリードする。しかし、取手第二がタイムアウトを取り、再開後は#10宮内、#6中川がファーストブレイクや3Pで立て続けに得点し、すぐに逆転する。川口北も#6松尾が得点し対抗するも、終了間際に取手第二#11佐野が3Pを決めて得点差を広げ、取手第二が38-31でリードして2Qが終了した。

3Q、開始後も取手第二がリード維持しながらも、川口北も大きく離されない。開始直後に川口北が#11長井、#4濱田が続けて得点して点差を縮めるも、取手第二も#6中川、#4田中が得て点差を維持して行く。しかし、次期に取手第二#6中川が立て続けに3Pを決めるなどして得点差を大きく広げて行く。3Q終了時には取手第二が#61-42と大きく得点差を広げた。

4Q、川口北は19点差を追っていく形となるが、開始直後から#11長井がカウントを決めるとさらに#4濱田が3Pを決め、得点差を順調に詰めていく。取手第二も#4田中などが得点するも、川口北はオールコートで激しいディフェンスを展開しながら#4濱田の3P、#6松尾のドライブからの得点、#5和氣のカウントによる得点などにより点差を急激に縮める。互いにチームファウルが5つとなる中、残り5秒で川口北#4濱田が3Pを決めついに同点となる。しかし、最後は取手第二#6松尾が被ファウルからのフリースローを確実に決めスコアを73-71として逆転を許さず、取手第二が準決勝に駒を進めた。

記入者 大貫 裕樹